提 供 日　2026/11/04
タイトル　世界早産児デーの写真展示を行います
担　　当　健康福祉部 こども若者局こども未来課
連 絡 先　母子保健班
TEL 054-221-3309

Well-Being
幸福度日本一の静岡県

～１１月１５日は世界早産児デーです～

１　概要
「世界早産児デー（11月15日）」は、早産についての認識と、早産児やその家族への関心を高めることを目的として2011年に制定されました。毎年、国連機関やWHO、医療に関わる団体などが早産や未熟児についての啓発活動を行っています。
　静岡県では、「世界早産児デー」に併せて当事者団体主催の写真展示を行います。
　これまで「11月17日」を世界早産児デーとしていましたが、他の国際記念日との重複を避けるため、「11月15日」に変わりました。

２　日程
令和８年１１月２日（月）から令和８年１１月１８日（水）

３　時間
平日：午前８時３０分から午後６時まで
土曜日、日曜日、祝日：午前１０時から午後６時まで

４　会場
県庁別館２１階富士山展望ロビー

５　主催
ポコアポコ＊１

６　展示内容
（１）小さく生まれた赤ちゃんたちの写真展
（２）当事者団体の紹介
（３）医療従事者からのメッセージ
（４）しずおかリトルベビーハンドブック（＊２）の紹介

＊１　小さく生まれた赤ちゃんと保護者の会。
　　静岡県立こども病院で発足された後、当事者主体のサークルとなった。

＊２　・平成３０年３月、当事者、医療機関及び行政がともに作成した
　　低出生体重児の親子への支援のための母子手帳。
　　・平成３０年１１月に「第７回健康寿命を延ばそう！アワード
　　（母子保健分野）」において厚生労働大臣賞最優秀賞を受賞した。
　　・令和３年３月には英語、ポルトガル語、フィリピノ語、中国語、
　　ベトナム語、韓国語、スペイン語のしずおかリトルベビーハンドブック
　　を作成した。
　　・県内総合周産期母子医療センター、地域周産期母子医療センター、
　　市町の未熟児養育医療申請窓口にて配布している。